



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社
 コード番号 6490 URL <http://www.pillar.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩波 清久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 丸岡 和広
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

TEL 06-6305-2801

平成24年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,766	△9.4	1,499	△12.8	1,470	△11.9	936	△8.7
24年3月期第2四半期	10,783	0.9	1,719	△2.5	1,669	△2.3	1,026	△25.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 666百万円 (△14.7%) 24年3月期第2四半期 781百万円 (△28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	37.85	—
24年3月期第2四半期	41.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	35,606	27,603	77.5
24年3月期	36,590	27,135	74.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 27,603百万円 24年3月期 27,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	△14.9	2,600	△31.7	2,600	△31.9	1,600	△28.4	64.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	25,042,406 株	24年3月期	25,042,406 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	290,843 株	24年3月期	290,001 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	24,751,804 株	24年3月期2Q	24,754,587 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクなどがありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、復興関連需要による緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州経済の低迷、中国経済の減速の影響や円高の長期化など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、産業機器分野向けシール製品は海外経済減速による需要低迷などにより、売上高は前年同期を下回りました。また、電子機器関連事業の半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品も半導体市況の立ち上がりの遅れにより、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高97億66百万円（前年同期比9.4%減）、経常利益14億70百万円（前年同期比11.9%減）、四半期純利益9億36百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

連結売上高をセグメント別に見ますと、産業機器関連事業は52億32百万円（前年同期比5.7%減）、電子機器関連事業は45億2百万円（前年同期比13.3%減）、その他部門（不動産賃貸）は31百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

また、営業利益のセグメント別につきましては、産業機器関連事業は10億66百万円（前年同期比3.0%減）、電子機器関連事業は4億34百万円（前年同期比28.7%減）、その他部門（不動産賃貸）は10百万円（前年同期比46.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金並びにたな卸資産は増加しましたが、売上債権、有形固定資産及び投資有価証券の減少等により前期末比9億84百万円減の356億6百万円となりました。また、有利子負債（リース債務は除く）は、前期末比3億34百万円減の16億78百万円となりました。純資産は、四半期純利益等により前期末比4億68百万円増の276億3百万円となり、自己資本比率は77.5%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは法人税等の支払額10億円があったものの、税金等調整前四半期純利益14億70百万円、減価償却費4億75百万円及び売上債権の減少額15億49百万円等により18億45百万円（前年同期は19億67百万円）となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは有形及び無形固定資産の取得による支出1億79百万円等により△1億74百万円（前年同期は△3億12百万円）となり、財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済による支出3億34百万円及び配当金の支払額1億98百万円等により△5億45百万円（前年同期は△6億39百万円）となりました。

その結果、現金及び現金同等物は前期末比11億11百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は89億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、平成24年11月2日に公表いたしました通期の業績予想のとおりであります。詳細につきましては、平成24年11月2日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,259	10,326
受取手形及び売掛金 (純額)	10,424	8,876
商品及び製品	578	690
仕掛品	1,052	1,098
原材料及び貯蔵品	543	551
その他	476	442
流動資産合計	22,334	21,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,510	6,299
機械装置及び運搬具 (純額)	1,267	1,211
土地	3,707	3,707
その他 (純額)	285	221
有形固定資産合計	11,770	11,440
無形固定資産	56	50
投資その他の資産	2,429	2,128
固定資産合計	14,256	13,619
資産合計	36,590	35,606
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,116	2,655
短期借入金	868	871
未払法人税等	998	529
賞与引当金	561	572
その他	1,244	1,070
流動負債合計	6,790	5,699
固定負債		
長期借入金	1,119	782
退職給付引当金	1,216	1,223
資産除去債務	60	60
その他	268	237
固定負債合計	2,665	2,303
負債合計	9,455	8,002

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,966	4,966
資本剰余金	5,190	5,190
利益剰余金	16,855	17,594
自己株式	△141	△142
株主資本合計	26,870	27,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493	192
為替換算調整勘定	△228	△198
その他の包括利益累計額合計	264	△5
純資産合計	27,135	27,603
負債純資産合計	36,590	35,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	10,783	9,766
売上原価	7,116	6,385
売上総利益	3,666	3,381
販売費及び一般管理費	1,946	1,882
営業利益	1,719	1,499
営業外収益		
受取配当金	31	24
その他	27	23
営業外収益合計	59	47
営業外費用		
支払利息	20	14
為替差損	82	50
その他	6	10
営業外費用合計	109	76
経常利益	1,669	1,470
特別利益		
固定資産売却益	13	—
特別利益合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	1,682	1,470
法人税、住民税及び事業税	638	522
法人税等調整額	18	10
法人税等合計	656	533
少数株主損益調整前四半期純利益	1,026	936
四半期純利益	1,026	936

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,026	936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△266	△300
為替換算調整勘定	21	30
その他の包括利益合計	△244	△270
四半期包括利益	781	666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	781	666

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,682	1,470
減価償却費	570	475
賞与引当金の増減額(△は減少)	31	10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33	7
受取利息及び受取配当金	△33	△28
支払利息	20	14
売上債権の増減額(△は増加)	835	1,549
たな卸資産の増減額(△は増加)	△112	△161
仕入債務の増減額(△は減少)	△70	△464
未払消費税等の増減額(△は減少)	△86	△7
その他	55	△35
小計	2,925	2,832
利息及び配当金の受取額	32	28
利息の支払額	△20	△14
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△970	△1,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,967	1,845
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△142	△0
有形及び無形固定資産の取得による支出	△187	△179
その他	18	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△312	△174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△334	△334
配当金の支払額	△295	△198
その他	△9	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△639	△545
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48	△14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	967	1,111
現金及び現金同等物の期首残高	6,048	7,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,016	8,981

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,546	5,193	10,739	43	10,783	—	10,783
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,300	1,079	2,379	8	2,387	△2,387	—
計	6,846	6,273	13,119	51	13,170	△2,387	10,783
セグメント利益	1,099	609	1,708	18	1,727	△7	1,719

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去△5百万円及び棚卸資産の調整額△2百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,232	4,502	9,734	31	9,766	—	9,766
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,380	1,028	2,409	8	2,417	△2,417	—
計	6,613	5,531	12,144	39	12,184	△2,417	9,766
セグメント利益	1,066	434	1,501	10	1,511	△12	1,499

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去3百万円及び棚卸資産の調整額△15百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。